



MONTHLY NEWS

京都画廊連合会ニュース

THE KYOTO GALLERIES FEDERATION OF ARTS

2020 1月号

No.—537



記憶と空間の造形

イタリア現代陶芸の巨匠 ニーノ・カルーン

と き／1月4日(土)～2月16日(日) 9:30AM～5:00PM

と ころ／京国立近代美術館 (1/13を除く月曜日休館)

京都市左京区岡崎公園内 ☎075-761-4111

イタリア現代陶芸を代表する作家であるニーノ・カルーン (1928-2017) は、当館で開催したカルロ・ザウリと並ぶイタリア現代陶芸の巨匠です。神話性、象徴性を制作におけるテーマの一つとしてし、初期は、自身のルーツであるシチリアの記憶と結びつけた装飾的な器物を制作していましたが、次第に古代ローマやギリシャ、エトルリアの遺跡等を思わせる壁面や柱、門などの形態制作を通じて、古代と現代を結ぶ空間の構築へと向かいました。こうしたカルーンの表現は、日本を含め世界中で高い評価を得ています。滋賀県立陶芸の森の野外作品《風と星》のデザインや、国際陶磁器展美濃で審査員を歴任するなど、カルーンと日本の関わりには深いものがあります。本展は、ニーノ・カルーンの偉業を約90点の代表作ならびに数々のデザインワークやスケッチなどの資料を通じて紹介する、日本で初めての本格的な回顧展です。



「把手付壺」
1983-84年



「エトルリア人」
1985年



「エルマー両性具有」
1993年

第32回

「京都美術文化賞」受賞記念展

と き／1月17日(金)～1月26日(日) 10:00AM～6:00PM

と ころ／京都文化博物館 5階展示室 (最終日入場 4:30PM)

京都市中京区三条高倉 ☎075-222-0888

公益財団法人中信美術奨励基金の顕彰事業である「京都美術文化賞」受賞者による展覧会です。「京都美術文化賞」は、美術の創作活動を通じて京都市民の精神文化向上に多大な貢献をされた方に対して毎年贈呈している賞で、1988年の第1回に始まり今年で32回目となります。本展では、受賞された名和晃平氏(彫刻)、八幡はるみ氏(染)、柏原えつとむ氏(現代美術)の作品を展示し、広く皆様にご覧いただきたいと思えます。また、「特別展示」として歴代京都美術文化賞受賞者(第1回～第3回受賞者9名)の作品を当財団のコレクションより公開します。

【受賞者略歴】

名和晃平氏(彫刻)
1975年生まれ。京都を拠点に活動。近年は建築や舞台のプロジェクトにも取り組み、空間とアートを同時に生み出している。京都造形芸術大学教授、「SANDWICH」主宰。



八幡はるみ氏(染)
1956年生まれ。「染め」を広義にとらえ直し、芸術表現とプロダクト、手仕事とデジタルを往還する制作を展開している。京都造形芸術大学教授。



柏原えつとむ氏(現代美術)

1941年生まれ。様々な規範がラジカルに問い直された社会状況を背景に、従来の美術的コードを解体しつつ視覚と精神の新たな回路を模索し、「言葉を持つ絵画」シリーズを展開する。京都精華大学名誉教授。



会場	日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31										
京都府 京都文化博物館 中京区高倉通三条上ル 222-0888	2F	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休									
	3F	伊藤久三郎展																		BEACON 2020		京都府新鋭選抜展 Kyoto Art for Tomorrow 2020																				
	4F	みんなのミュシャ ミュシャからマンガへー線の魔術																		京都府新鋭選抜展 Kyoto Art for Tomorrow 2020						京都府新鋭選抜展 Kyoto Art for Tomorrow 2020																
	5F	休館																		沙羅書藝教室 新春書藝展						第32回 京都美術文化賞受賞記念展 受賞者：名和晃平(彫刻)・ 八幡はるみ(染)・ 柏原えつとむ(現代美術) (20日(月)は閉室)						第52回 京都書 作家 新春展										
	6F	休館																		新加坡書道展						落語						京都綴会 秀作展										
別館	休館																		音楽会						音楽会						講演会						音楽会					
京都学・歴彩館 左京区下鴨半木町1-29 723-4831	休館																		柔らかな陶-市川廣三・宮下善爾の心象風景-(1/13(月)休館) ギャラリートーク 1/23(木)、2/6(木)、2/27(木)																							

会場	日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31					
																																	休	木	金	土	日
京都国立近代美術館 左京区岡崎公園内 761-4111																																					2/16
京都国立博物館 東山区東大路七条西 541-1151	冬季休館																																				3/22
京都市美術館 左京区岡崎公園内 771-4107	本館 別館																																			2/2	
京都市美術館 左京区岡崎公園内 771-4107	別館	冬季休館																																		2/2	
京都府立文化芸術会館 河原町府立病院前 222-1046	1F 2F 3F																																			2/2	
京都府立堂本印象美術館 北区平野上柳町26 463-0007		冬季休館																																		3/29	
何必館・京都現代美術館 東山区祇園町北側 525-1311																																					
高島屋 下京区河原町四条下ル 221-8811	画廊 グランドホール																																			2/4	
大丸 中京区四ツ条高倉 211-8111	画廊 アートサロン ミュージアム																																			2/4	
中信美術館 上京区下立売池小路東入 417-2323																																					
並河靖之七宝記念館 三条通北裏白川筋東 752-3277																																				4/2	
美術館「えき」KYOTO JR京都伊勢丹7F 352-1111																																					
会場	日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31					
アートギャラリー博宝堂 左京区岡崎神宮道東側 771-9401																																					
アートギャラリー鶯休堂 東山区東山五条上ル西入ル 541-3805																																					
アーツスペース繁 左京区北白川通分町1-8 080-5711-7431																																					
Art Spece MEISEI 中京区寺町竹屋町上ル 744-0122																																					2/2
アートスペース柚(ゆう) 東山区二条通東山西入 090-6916-5353																																					
綾小路ギャラリー武 下京区綾小路高倉東入ル 351-4787																																					
芸艸堂画廊 中京区寺町二条下ル 231-3613																																					
絵草子 東山区新門通東山西 551-9137																																					
延寿堂ギャラリーソフォア 中京区二条寺町東入 211-5552		冬季休廊																																			2/5
御池画廊 北区小山上総町20-2 492-3083		冬季休廊																																			
カギムラ画廊 中京区河原町四上ル東入 221-2996																																					

〔企〕：企画および常設を中心に活動する画廊 〔貸〕：貸画廊

王 怡惠 陶展 ～繫～

と き／1月10日(金)～1月22日(水) 10:00AM～6:00PM
 ところ／京都陶磁器会館(木曜日休館) 京都市東山区東山五条上ル ☎075-541-1102

台湾の陶芸家、王怡惠さんは有機的な陶造形のインスタレーションにより、人間の根源的な要素を表現します。

王さんは、有機的なフォルムを成形し、化粧土などを用いて、柔らかい表情の陶造形をつくり出します。それらを化学繊維や鎖などの人工物と組み合わせることにより、さらなる視覚的効果を生み出します。その作品は、身体性・精神性・社会性・文化性など人間の根源的要素の比喩です。視覚的効果で、みるひとに根源的な要素を想起させる「繫ぐ」試みなのです。

人間の根源に迫るインスタレーションの世界をご高覧くださいませ。

王怡惠(ワン・イーフィー) 陶歴
 2001 国立台湾芸術大学 工芸設計系 卒業
 2004 国立台北芸術大学 美術創作 修士課程 修了
 2009 国立シドニー大学 視覚芸術 博士課程 修了
 個展・世界各国でグループ展多数
 展覧会企画・研究・執筆など多数
 国立台北科技大学 文化事業発展系 准教授
 I. A. C (国際陶芸アカデミー) 会員



「呢喃(さえずり)」

梁 家豪 陶展 ～界～

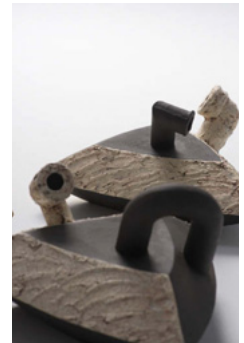
と き／1月10日(金)～1月22日(水) 10:00AM～6:00PM
 ところ／京都陶磁器会館(木曜日休館) 京都市東山区東山五条上ル ☎075-541-1102

台湾の陶芸家、梁家豪さんは陶という素材の象徴的な姿といえる器形をもとにした陶造形で空間を構成します。

梁さんの創作活動にとって「空間」は長年のテーマで、これまで様々な試みを行ってきました。「器」は物を入れる役割を持つ、つまり空間を持った造形です。その器形の特徴を活かした造形物をいくつか組み合わせることにより、そこには造形物同士の関係性、つまり新たな空間が生まれます。本展では特に管状の形態を用いることにより、その関係性、「界」を探究します。

梁さんの造形が生み出す空間をご高覧くださいませ。

梁家豪(リャン・ジャーハオ) 陶歴
 2000 国立台湾芸術学院 工芸学系 卒業
 2002 国立台湾芸術大学 造形芸術 研究所 修士課程 修了
 2009 国立シドニー大学 視覚芸術 博士課程 修了
 個展・世界各国でグループ展多数
 展覧会企画・研究・執筆など多数
 国立台湾芸術大学 工芸設計学系 准教授
 I. A. C (国際陶芸アカデミー) 会員



「泥舟土痕シリーズ」

新春特集陳列

めでたい風景

と き／1月10日(金)～2月1日(土) 10:30AM～6:00PM
 ところ／星野画廊(日・月休廊) ※1月12日(日)は営業します
 京都市東山区神宮道三条上ル ☎075-771-3670

令和になって初めてのお正月です。やはり【おめでたい絵】を並べてみたいと考えました。画廊蒐集品の中から選び出した作品は、洋画、日本画の範疇にこだわらず、明治・大正・昭和の時代に生まれた名作たちです。個性豊かな画家たちにより描かれた様々な情景をお楽しみください。

昨年11月に大往生を遂げられた斎藤真成先生(享年102)の《めでたい風景》は、のちに真如堂貫首となる画僧の若き日の自画像でしょう。ギョロッと目玉を見開いた大きな鯛を肴に、茶碗に酒を注ぐ弁天さんと福袋を担いだ大黒さんに囲まれて先生は実に楽しそうです。この23日には真如堂で本葬が執り行われます。また国画創作協会で活躍した要樹平は後年、書家・篆刻家としても活躍し、文字から発想を得た文字絵を数多く描きました。「未来さん」は漢字の未来をベースに自由に筆を走らせた自画像のような楽しい大作です。狭い画廊空間に楽しくめでたい絵が一杯並びます。



斎藤真成「めでたい風景」
 1970(昭和45)年頃 油彩12号



玉村方久斗
 「双鶴図」
 1933-42
 (昭和8-17)年頃
 絹本彩色/軸装



田村宗立
 「布袋唐子遊戯図」
 1898
 (明治31)年
 絹本彩色/軸装



黒田重太郎「富士見高原初冬」
 1942(昭和17)年 第6回新文展
 油彩15号・額装



要樹平「未来さん」
 1972(昭和47)年 紙本彩色/額装
 113.0×90.0 cm

シーズン・ラオ×ソル・ルウィット展 —《氷蓮図》を中心に

と き／1月18(土)～2月16日(日) 12:00～5:30PM
と ころ／ギャラリー白川(月曜休廊) ☎075-532-2616
京都市東山区東山祇園下河原(安井東一筋目南)



シーズン・ラオ 氷蓮図1、氷蓮図2、2019、ミックストメディア
Sol Luwitt Colr & Black 1991 Series of 4 ed.10 spitbite aquatint

Season Lao × Sol LeWitt exhibition

ギャラリー白川改装後の新年最初の展覧会です。

展示内容は、シーズン・ラオ(Season Lao)のインスタレーション作品「氷蓮図」を中心に、60年代アメリカ ミニマル・アートを代表する作家ソル・ルウィット(Sol LeWitt)の作品四点から構成。「氷蓮図」ではシーズン・ラオが去年東北で出会った光景がうつしとられている。凍った池に、静かに終焉を迎えようとしている蓮の姿の一部。繊細と静寂の作品中の凍って止まった蓮の息は風に揺られて息づき、眠れる蓮の生命は根の空間と自然現象の白雪や雲が生み出す水墨画に見られる「間」となって表される。東洋的自然観のミニマリズムと連想させる。この作品は京都瑞泉寺から始まって、マカオ、台北、大邱、そしてアメリカのバーモント州の美術館で展示された。

シーズン・ラオと共に展示するソルの作品は、ギャラリー白川のコレクションからソルの1991年の作品を展示。「氷蓮図」と共に、共鳴しあい美しい空間を作り出している。是非、ご高覧ください。

池田真知子(ギャラリー白川代表)

森里龍生・大江雄峰 ～描くこと・書くこと～

と き／1月24日(金)～2月5日(水) 10:00AM～6:00PM
と ころ／京都陶磁器会館(木曜日休館)
京都市東山区東山五条上ル ☎075-541-1102

森里龍生さんの陶器と、大江雄峰さんの書の展覧会を開催いたします。

森里さんは染付の花の絵や、祥瑞の手法を生かした装飾の器などをつくられています。大江さんは漢字だけではなく英語の言葉など様々な題材、様々な書体に取り組みられています。

本展では、それぞれの器と書に加えて、コラボレーション作品も展覧いたします。色釉の中に描かれる世界、モノトーンの墨で書かれる世界、それぞれが探究されている「かくこと」の競演をお楽しみくださいませ。

森里龍生(もりさと・たつお) 陶歴

1963 走泥社同人 森里忠男の長男として生まれる
1983 京都府立陶工高等技術専門学校 専攻科 修了
日展作家 加藤巖に師事 染付磁器を修得
1993 開窯し独立
以後、個展、グループ展を中心に活動

大江雄峰(おおえ・ゆうほう) 書歴

1956 京都市に生まれる
1974 京都教育大学美術(書道)科入学 日展作家 吉川蕉仙に師事
1979 京都市立高等学校書道科教諭に採用
以降読売書法展・日展など公募展を中心に作家活動。この間、読売書法展
準大賞・日展入選など
2009 校長就任を機に公募展活動から退く
2016 定年退職
2017 第1回個展を開催



〔色彩麻葉飾鉢〕



〔慶雲興(扇面)〕

北大路魯山人展 一和の美を問う一

と き／11月3日(日)～1月19日(日) ※12/28～1/4 冬季休館
 ところ／何必館・京都現代美術館 (月曜休館 但し1/13は開館)
 京都市東山区祇園町北側271 ☎075-525-1311

このたび「没後60年 北大路魯山人展 一和の美を問う一」を開催いたします。

魯山人の魅力は、日常生活の中において「使う」ということで、一層の輝きを放ち、無造作に人の心の中に食い入ってくる不思議な力があります。道具でありながら、道具を超える美しさを感じさせ、使う側のこだわりを取り除いてくれます。

本来「美」というものは、ただ観念としてではなく、生活の中で具体化されてこそ意味があります。道具を使う、つまり「用」とは「美」を具体化させていく創造の場なのではないでしょうか。

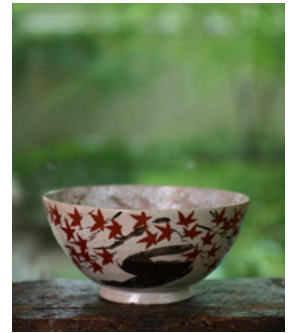
本展覧会では、当館コレクションの中から厳選した作品約100点を、初公開の作品も含めて「陶」「書」「茶」「花」「食」の5つのテーマに分け、今回は特に、古材、更紗、根来など、取り合わせにも工夫を凝らし、全館を使い展覧いたします。生涯をかけて「和の美」を追求した北大路魯山人のこれまでにない充実した展覧会になります。

この機会に是非ご高覧ください。

○記念出版『和の美を問う 北大路魯山人』 3,500円



「木の葉平向」1953年



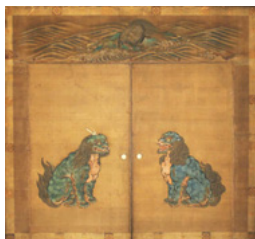
「雲錦鉢」1938年

特集展示・京博のお正月

と き／1月2日(木)～2月2日(日) 9:30AM～5:00PM
 ところ／京都国立博物館 (祝日以外の月曜日休館)
 京都市東山区東山七条 ☎075-541-1151

特集展示：【子(ね)づくし】

干支のトップバッター鼠はともすると穀物と蔵を荒らし、強力な歯で衣類や調度も汚す嫌われ者。それなのに美術品に愛らしく描かれている。一つには大黒さんの使いとして好印象を得、また多産であるため子孫繁栄の願いも託されている。江戸時代の日本では人気のペットとして愛玩された歴史もある。子年子月子日の行事をあつかう『源氏物語』の「初音」を含め、おめでたい子年の美術をどうぞお楽しみください。



紫宸殿賢聖障子のうち
住吉広行筆
(宮内庁京都事務所蔵)

特集展示：京都御所障壁画 紫宸殿

京都御所の中でも最も格式の高い紫宸殿にある高御座後方に立てられる賢聖障子けんじょうのしょうじには、獅子しし・狛犬けんぬと不文亀ふぶんき、そして中国時代から唐代に至る賢臣32人が描かれており、平安時代に遡る歴史がある。現在の京都御所障壁画の多くは安政2年(1855)の再建時に新調されたが、賢聖障子は寛政4年(1792)に製作されたものが残っている。今回の特集展示では、この賢聖障子9面が全て公開されるたいへん貴重な機会。



獅子・狛犬 峰定寺伝来
京都国立博物館蔵

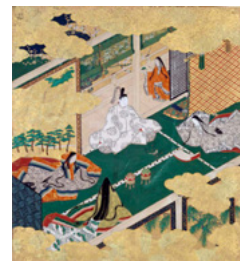


特集展示：神像と獅子・狛犬 (3月22日まで)

我々のご先祖様は、神様をどのような姿と考えていたのでしょうか。日本各地に残る神像には実に様々な姿と表情がありバラエティーに富んでいます。一方その神様を守る役目を持つ獅子・狛犬たちもその時代によってその姿が変化します。仏教像とは一味違った魅力を持つ神像、とこか愛らしい獅子・狛犬たち。その姿をどうぞお楽しみください。



永楽和全「黄交趾袖俵鼠置物」
京都国立博物館蔵



重要文化財
源氏物語画帖「初音」(部分)
土佐光吉筆
京都国立博物館蔵

婦人画報創刊115周年記念特別展

『婦人画報』と京都つなぎ、伝える「人」と「家」

と き／1月2日(火)～1月20日(月) 10：00AM～8：00PM

ところ／美術館「えき」KYOTO (会期中無休)

JR京都駅ビル、JR京都伊勢丹7階隣接 ☎075-352-1111

初代編集長、国木田独歩のもと、1905（明治38）年に創刊された『婦人画報』は、115年の長きに渡り、衣・食・住をはじめとする上質な情報を、知的好奇心豊かな女性に送り届けてきました。そうした膨大なアーカイブスのなかから、京都を取材した記事を中心にをご紹介します。

創刊以来『婦人画報』がとりわけ大切に、誌面で紹介し続けてきたのが、茶道、華道、工芸、芸能などの「美しい日本」を受け継ぎ、伝え続けてきた、京都の「人」と「家」です。本展覧会では、こうした「人」が手掛けた作品や「家」に伝わる宝物など、約80点を展示すると同時に、『婦人画報』に掲載された、「人」と「家」に関する貴重な写真や生地をパネル展示。令和という新しい時代が始まったいま、つなぎ、つたえていくことの大切さを、多くの方々に問いかけます。

※代々が手がけてきた代表的作品を展示（50音順）

華道・池坊家	京都吉兆・徳岡家
ガラス工芸・石田家	塗師・中村家
有職御人形師・伊東家	友禅・森口家
京舞井上流・井上家	樂焼窯元・樂家
日本画・上村家	冷泉流華道・冷泉家

截金・江里家

染織・志村家

茶道裏千家・千家

※壮観！歴代表紙絵展

※歴史の中から当時の貴重な記事を展示

※特別展示：瀬戸内寂聴さんと『婦人画報』



『婦人画報』創刊号表紙
明治37年7月1日号

〔新入会画廊紹介〕

アート スペース 繁

Art Space SHIGE

所在地：〒606-8224

京都市左京区北白川追分町1-8
(京都大学農学部正門西側)

画廊区分：企画および貸画廊

営業時間：12：00～7：00PM

(貸画廊についてはご相談に

応じます。)

Mobile：080-5711-7431

F A X：075-781-8335

貸 料 金：37,000円(原則として一会期6日間)

E-mail：galleryshige.suzuki@gmail.com

*冷暖房使用の場合は別途3,000円いただきます。

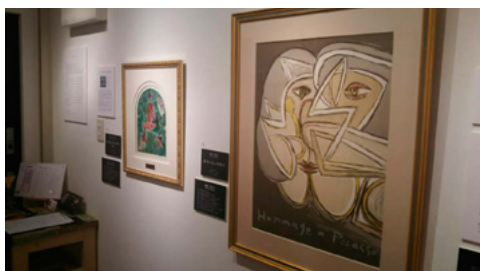
代 表 者：鈴木由利子



京都市左京区の百万遍から今出川通り北歩道を東へ8分ほど歩くと「アート スペース 繁」があります。東隣りが京都大学農学部の正門で、学生さんや先生方の往来が多く、また、一般の交通も途切れることのない賑やかな所です。近くには知恩寺・銀閣寺・吉田山など観光スポットも多彩です。

平成28年に開設以来、今までに、パブロ・ピカソやアイザック・ターカイ、アーサー・セクンダなど当画廊が所有する版画コレクションを中心に企画展を適宜開催してまいりました。

今後、当画廊のプロデューサーでもあります画家「川崎 洋」の作品展を初めとして、地元・若手画家の作品の発表の場所としての活用も図っていく所存です。小さな小さなギャラリーですが、皆様に愛される画廊になりますよう頑張って参ります。是非一度お立ち寄りくださいませ。



会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
会場		日曜	(水)	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	(日)	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金
企	画廊 えんじゅ 東山区三条通古川町東入ル 050-3557-1723		休廊																														
企	画廊 後素堂 中京区新町丸太町下ル 231-0938		貸画廊受付中																														
企	画廊 たづ 東山区神宮道三条西入ル 771-8225		冬季休廊 (予定)																														
貸	ざおんギャラリー八坂 東山区祇園町南側 525-1717		貸ギャラリー受付中																														
貸	喜聞堂アートスペース余花庵 中京区寺町通御池上ル 212-9793		屏風絵・古美術 常設展																														
企	ギャラリー 梧桐 左京区岡崎南側所町40 090-7849-6944		常設展																														
貸	ギャラリー M 中京区錦業師高倉西 221-0979		京の新春風景と正月料理展 (松本祐佳)																							雪景とフィギアを 描く展 (松本祐佳)				→2/28			
企	ギャラリー かもがわ 上京区堀川出水西入 432-3558		冬期休廊																														
貸	ギャラリー 祇園小舎 東山区四条通繩手東入 551-3828												福井泰三 陶・画展				染色・書二人展 染織家 藤井裕也 書家 清高院月蓮				実写と抽象… それぞれ私 谷本聡子				京都女子 大学 写真部展		→2/2						
貸	ギャラリー 吉象堂 中京区三条柳馬場東 221-3955		貸画廊受付中																														
貸	ギャラリー Create洛 中京区丸太町通堺町角 708-7898		冬季休廊										斉藤高志展 (染色)										創造する画家 たち展 (洋画・平面)								→2/9		
企	ギャラリー K 中京区寺町二条下ル西側 255-7518		常設展																														
貸	ギャラリー 恵風 左京区丸太町東大路東入 771-1011	1F	冬季休廊										羽毛田 優子展 (染色) 1/13(月)休廊						蛭田 美保子展 (平面)				ベリマコ展 (平面 2/3(月)休廊)				→2/9						
貸		2F											増田 晴香展 (染色) 1/13(月)休廊						福本 繁樹展 (染色)				田頭由起展 (陶芸)				→2/2						
会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
会場		日曜	(水)	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	(日)	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金
貸	ギャラリー 胡々湾 東山区神宮道三条上ル 090-8367-1460												“この一枚を”展 テーマ「ゆめ」				平田有加 水彩画/X氏水墨画 (貸画廊受付中)																
貸	ギャラリー 佐野 中京区寺町錦業師西北角 221-2767												「愛・京都展」洋画・ 日本画・版画・立体 等の諸作品																				
企	ギャラリー 三条祇園 中京区寺町通御池上ル 221-6401																																
企	ギャラリー 思文閣 東山区古門前大和路東入 761-0001		常設展示																														
企	ギャラリー 白川 東山安井東一筋日南 532-2616		画廊改装中休廊															シーズン・ラオ×ソル・ルウィット展 (水連団)を中心に 12:00~17:00 (月曜休)														→2/16	
貸	ギャラリー 翔 左京区北山通下鴨中通東 724-8154		新春休廊										アートふくろう展 (絵画、陶器他)						ヴィジヨネア展 (絵画、写真他)				田村由紀 母娘三人展				→2/2						
貸	ギャラリー 16 東山区三条通白川橋西入上ル 751-9238		冬期休暇																							グレート・ウォール・The Great Wall ギャラリーコレクションを中心に (月曜休廊)				→2/8			
貸	ギャラリー Space 妙 左京区松ヶ崎堀町1-1 090-6605-0656		貸ギャラリー受付中																														
企	ギャラリー 創 中京区河原町御池上ル 251-0522		日本画・洋画・古書画常設展																														
貸	ギャラリー 象鯨 中京区姉小路柳馬場東 253-0738		常設展																														
企	ギャラリー TAJIRO 東山区繩手通新橋下ル 0774-27-1733																									宝石と香り の展覧会 vol.2							
企	ギャラリー 鉄齋堂 東山区新門前東山西 531-6164		冬季休廊										常設展 (近代作家の軸・装) (6日、9日、18日、19日、28日、29日休廊)																				
貸	ギャラリー 富小路 下京区富小路綾小路下ル 090-7095-0576		冬季休廊																														
企	ギャラリー なかむら 中京区姉小路河原町東 231-6632																																
貸	ギャラリー 中井 中京区木屋町三条上ル 211-1253																									京都府私立 中学高等学校 美術工芸研究会				→2/2			
企	ギャラリー 白梅園 北区北野上白梅町63 461-0427		白崎信子作品展																														

【短信】京都画廊連合会ニュースの展覧会紹介記事に掲載している作品の画像は、当画廊のホームページ (<http://www.kyoto-art.net/>) では、すべてカラー図版として掲載しています。どうぞお楽しみください。

会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
		休	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	日	火	水	木	金	土	日	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
貸企	ギャラリーヒルゲート 中京区寺町三条上ル 231-3702	1F 2F	年始休廊										第28回 折々の画家たち (1/20休廊) 古野光雅、野見山暁治ら物故作を含む100余人の 平面・立体作品を展示										古野恵美子展 松村通代展		→2/2									
企	ギャラリー美楽堂 東山区神宮道三条上ル 761-9710		日本画常設展																															
貸企	ギャラリーマロニエ 河原町四条上ル東側 221-0117	3F 4F 5F	冬季休廊										Gen展										京都造形大学進級 制作展		小川富男		→2/2							
貸	ギャラリーみすや 中京区三条河原町西入 211-5997		翔の会																															
企	ギャラリー唯 左京区岡崎神宮道東側 752-0348		暖かい展 ケイ・マクドナルド…セーター小物、カーディガン くつ下、他にマフラーなどなど (月曜休廊)										タリ・ボテラ…タイト、										冬季休廊											
企	ギャラリー洛中洛外 山科区清水焼団地内 595-5450		陶芸作品常設展																															
貸企	ギャラリー龍馬 河原町三条下ル東入 211-7700	休廊	“龍馬と酢屋”常設展 (10:30~17:00 水曜休廊)																															
企	ギャラリー正観堂 東山区切通新門前上ル 533-4110		年始休廊										常設展示 (水曜休廊)																					
企	ギャラリー宮脇 中京区寺町二条上ル 231-2321		冬期休廊 (開廊日要問合せ)																															
貸企	ギャラリー百音(もね) 左京区岡崎神宮道東側 708-2138		天田毅 陶芸展 or 春の茶道具 or 絵画・工芸品在庫処分 14日(火) 20日(月) 21日(火) 27日(月) 休廊																															
企	現代美術 艸居 東山区門前大和大路東入 746-4456												星野暁(さとる) 個展 (日・月休廊)												→2/8									
貸企	京都ギャラリー 中京区烏丸通錦上ル東側9F 257-5435		貸ギャラリー受付中																															
企	京都芸大ギャラリーアクア 中京区御池通堀川東入 253-1509		ジョーン・ジョナス京都賞受賞記念展 (祝日を除く月曜と1/14休館) Five Rooms For Kyoto: 1972~2019																															
会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
		休	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	日	火	水	木	金	土	日	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
企	京都芸術センター 中京区室町錦薬師下ル 213-1000		休館																															
企	京都市学校歴史博物館 下京区御幸町蓮仏光寺下ル 344-1305		番組小学校創設150周年記念 国宝・旧開智小学校の校舎の学校資料																															
貸企	京都写真美術館 東山区神宮道三条上ル 746-2931	1F 1F 2F	新春企画写真展 山下茂樹《富士山展》										清永安雄《アイデンティティ》										amu design 19期生卒業 《Focus-光を 紡ぐ》		→2/2									
企	京都陶磁器会館 東山区東大路五条上ル 541-1102	1F 2F	休廊		干支の京陶人形展					井筒敏彦 陶展 ~まだ見ぬ宇宙へ~ (木曜休館)					梁 家豪 陶展 ~昇~ (木曜休館)					浅野哲 陶展~色のパズル~ (1/30(木)臨時開館)					森里龍生・大江雄峰 ~描くこと・書くこと~ (1/30(木)臨時開館)		→2/5 →2/5							
貸企	京都万華鏡ミュージアムアートスペース 中京区姉小路東洞院東入 254-7902		年末年始休館					保井汎美 趣味老境					第14回 ゆう美術 研究所作品展					高田 千世 風景画展 旅の風景と思い出 の色					→2/2											
貸企	堺町画廊 中京区堺町御池下ル 213-3636		冬季休廊																															
貸	里見有清堂 中京区堺町三条上ル 221-5423		貸画廊受付中																															
企	蔵丘洞画廊 中京区御池寺町東入 255-2232	休廊	常設展 (日・祝・13日(月)休廊) ※画廊移転準備の為、詳細未定																															
企	大雅堂 東大路通祇園上ル 541-7388		常設展 (日曜休廊)																															
企	梅軒画廊 中京区烏丸四條上ル 221-3510		常設展 (日祝休み)																															
貸企	ポルタギャラリー華 下京区京都駅前地下街 365-7533		染に導かれて 新庄幸子展 併催 新庄文明 白の陶展					趣味の焼き物と旅の スケッチ 本庄 巖 作品展					磯部茂亀と歩々の会 (教室) 展					新鋭日本画三人展 池上真紀/田住真之介/福田季生					→2/2											
企	星野画廊 東山区神宮道三条上ル 771-3670		年始休廊										新春特集陳列: めでたい風景 (日・月休廊、但し1/12は営業します)																					
企	松本松栄堂 中京区寺町夷川上ル 212-0626		新・古書画常設展																															
企	村田画廊 左京区松ヶ崎泉川町18-4 703-8960		常設展																															

発行: 京都画廊連合会 京都市中京区高倉三条上ル 京都府京都文化博物館内 (☎222-0895) <http://www.kyoto-art.net/>
(京都画廊連合会ニュースの購読予約受付中) 1年間¥2,000円です。毎月末にお手紙に届けられます。申込みは星野画廊 (☎771-3670) まで振込用紙をご請求ください。